

園芸市場情報

令和8年7月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発 行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住 所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電 話：03-5492-5416・5407
F A X：03-5492-5407

7月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年をやや下回るか！

果実類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年並みとなるか！

花 き は、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年をやや下回るか！

<今月の写真>

* 富里市すいかまつり入賞品宣伝会が行われました *

富里市と JA 富里市は、6月20日に開催された「すいか共進会」において、最優秀賞の千葉県知事賞のほか、富里市長賞、富里市農業協同組合代表理事組合長賞などを受賞したすいか6点を大田市場に出品し、富里すいかの魅力を PR する「富里市すいかまつり入賞品宣伝会」を6月 21 日に開催しました。

富里市の五十嵐市長からは「大正 15 年から富里ですいかの栽培が始まり、今年は 100 周年の節目の年となる。これからも変わらぬおいしさを未来へつなげていきたい」と熱のこもった挨拶がありました。

前日の共進会で、外観、果肉の状態、糖度、食味等総合的に評価されたすいかが順次競りにかけられ、あっという間に競り落とされました。

7月に入りシャリ感と甘みが売りの富里すいかは終盤となってきました。今年の夏は、昨年以上に暑くなる(毎年そう言われているような気がします)とされていますので、富里の、千葉のすいかをぜひご賞味いただき、火照った体をクールダウンしましょう！



1 東京青果(株)田社長と産地代表者で記念撮影。2 五十嵐富里市長自ら試食を振舞います。3 「富里すいか 100 周年」をカーピングで。4 前日の共進会で受賞したすいか達。5 千葉県知事賞のすいかは 10 万円で競り落とされました！

C O N T E N T S (目次)

I 青果情報	1 頁
6月（中旬まで）の経過 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格 7月の見通し 今月の青果物 特集「とうもろこし」	
II 花き（切花）情報	6 頁
6月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過） 7月の見通し（輪ギク、ヒマワリ、リシアンサス） 6月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III やっちゃば閑話	7 頁
「未知との遭遇（ことば編）」	
IV 首都圏掲示板	8 頁
・都内生花店における JA 安房ヒマワリを使用した「ヒマワリフェア」を 巡回しました！！	

用語解説

園芸市場情報に 使用する 主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3割程度以上）	変動 の 幅を 示す 用語	平年並	：± 3%未満
	強い	：前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	：± 3～6%未満
	強保合	：前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	：± 6～16%未満
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 5月下旬～6月中旬の経過

気 象	5月下旬は、気圧の谷となりやすく、北・東日本日本海側及び西日本太平洋側で旬降水量は多かった。旬間日照時間は、東・西日本太平洋側と西日本日本海側で少なかった。なお、気温は全国的に平年より高く、東・西日本で5月下旬としては記録的な高温となった。 6月に入ると、上旬は台風6号が沖縄・奄美付近から東・西日本太平洋沿岸付近を通過し、その前後にも各地で線状降水帯が発生する等、全国的に降水量が多かった。しかし、中旬は一転、各地で高気圧の影響で晴れた日も多く、沖縄・奄美を除き旬降水量は平年並か少なく、日照時間は多かった。
-----	---

野菜類

入荷量	「キャベツ類」「たまねぎ」「ばれいしょ類」を中心に入荷。 低温、梅雨入りの影響で生育スピードが鈍化し、後続産地の数量が想定より伸びない品目が目立った。 「ブロッコリー」は北海道・長野県・東北等の後続産地が干ばつや低温の影響で増量が少なく、前年を下回る入荷量が続いた。「きゅうり」は埼玉県・福島県・群馬県とも天候不安定や端境となり数量・品質が不安定となった。 野菜全体では、5月下旬から6月中旬までの入荷量は115,347t（前年比103.3%）と前年をやや上回った。
相 場	単価の推移は大きな変動はなく、相場が下がりきらない底堅い品目が多かった。多くの品目で特売時は荷動きが良いが、それ以外の平常価格帯では動きが鈍かった。量販店中心に一定の需要があり、関東から東北産地への切替で引き合いが強まる場面もあった。 野菜全体では、5月下旬から6月中旬までの価格は285円/kg（前年比101.0%）と前年並であった。

果実類

入荷量	「すいか類」「メロン類」「りんご類」を中心に入荷。 「おうとう」は山形県産が過去2年にわたり不作続きだったが、本年産は生育順調で高温の影響もなく、数量、品質ともに十分となった。「メロン類」は順調な生育で前年を上回る入荷量が続いた一方、「すいか類」は前年をやや下回る入荷量が続いた。「もも類」は山梨県産の生育が早く、増量ペースも前年を上回った。 果実全体では、5月下旬から6月中旬までの入荷量は21,756t（前年比107.4%）と前年をかなり上回った。
相 場	販売金額は「すいか類」「メロン類」「おうとう」の順に大きかった。 「おうとう」は入荷量が前年を上回った半面、単価は前年を下回る傾向が続いた。また、2年続いた不作の影響でギフトや特売品目としての需要が減少したことからも売行きは鈍くなった。 果実全体では、5月下旬から6月中旬までの価格は611円/kg（前年比109.0%）と前年をかなり上回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2026年5月下旬～6月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品 目	5月下旬				6月上旬				6月中旬				5月下旬～6月中旬合計			
	開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年8日・前年7日		開市日数		本年22日・前年22日	
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	42,490	105.3	272	101.5	34,911	97.2	286	99.9	37,945	107.3	300	101.5	115,347	103.3	285	101.0
うち外国産	875	94.0	325	115.2	755	82.6	331	112.9	748	81.3	344	117.3	2,378	86.1	333	115.0
果実総量	7,132	105.7	582	102.0	6,630	103.7	588	108.4	7,994	112.4	656	115.5	21,756	107.4	611	109.0
うち外国産	817	75.5	417	112.0	747	76.0	408	111.8	748	70.0	406	114.6	2,312	73.8	410	112.8

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品 目 (野 菜)	5月下旬				6月上旬				6月中旬				5月下旬～6月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,472	106.0	111	104.0	1,998	104.5	89	73.9	2,248	117.9	107	89.9	6,718	109.2	103	89.9
にんじん	2,155	96.9	144	88.9	1,685	98.5	168	93.4	2,009	123.5	169	89.0	5,850	105.2	159	90.8
はくさい	2,153	91.0	58	126.3	1,821	93.2	62	98.3	1,921	104.9	90	133.0	5,895	95.9	70	120.5
キャベツ類	5,700	104.2	97	149.7	4,058	82.1	84	122.8	4,621	105.5	83	119.9	14,379	97.2	89	131.9
ほうれんそう	538	106.4	456	104.4	442	97.4	483	100.3	538	118.4	471	100.6	1,519	107.3	469	101.7
ねぎ	1,256	92.6	389	104.2	1,056	93.1	398	100.2	1,224	114.0	403	97.7	3,535	99.2	397	101.0
レタス類	2,491	92.1	163	142.5	2,352	98.4	148	119.2	2,728	103.9	150	109.7	7,570	98.1	154	122.9
きゅうり	2,762	119.9	262	92.7	2,020	95.0	282	87.2	2,206	107.3	362	114.3	6,987	107.8	300	97.6
なす	1,082	109.1	387	105.1	843	96.5	404	93.0	919	108.5	458	108.4	2,844	104.8	415	102.1
トマト	2,403	79.7	393	117.5	2,197	113.8	396	118.0	2,045	88.0	415	115.9	6,646	91.4	401	117.1
ピーマン	915	92.6	540	128.3	890	131.3	481	104.1	861	126.3	427	73.0	2,667	113.6	484	100.7
さといも	43	158.4	513	92.8	32	177.0	508	66.0	32	154.3	546	66.2	108	162.2	522	74.7
ばれいしょ類	3,950	133.7	146	69.3	2,792	95.9	148	79.9	2,510	108.2	185	110.6	9,252	113.0	157	83.0
たまねぎ	4,349	149.3	90	59.1	3,228	106.1	87	57.9	3,181	115.2	109	77.4	10,758	123.4	95	64.0
生しいたけ	160	94.1	979	102.4	141	86.1	958	101.3	155	104.0	962	103.9	456	94.4	967	102.5
かぼちゃ	646	107.4	317	138.7	660	100.2	331	121.2	732	98.5	336	120.3	2,038	101.7	328	125.3
さやえんどう	3	61.9	1,210	112.4	2	47.7	1,676	153.6	2	45.5	2,450	146.6	7	52.2	1,684	132.8
かんしょ	454	107.5	332	90.7	384	94.1	330	89.2	543	121.2	323	90.8	1,382	108.0	328	90.2
かぶ	434	91.6	134	105.1	342	81.6	145	102.4	381	100.4	147	105.4	1,157	90.9	141	104.3
ごぼう	140	133.2	404	74.5	153	139.6	383	74.2	140	155.2	380	73.1	433	142.0	389	73.9
こまつ菜	486	104.5	274	121.9	405	98.8	265	96.7	444	106.2	271	103.1	1,335	103.3	270	106.9
こねぎ	144	80.5	991	133.3	125	85.9	945	123.3	142	95.0	920	116.7	410	86.7	953	124.6
糸みつば	44	93.3	427	109.5	38	86.9	433	108.1	44	107.6	434	109.5	126	95.7	431	109.0
しゅんぎく	25	100.7	673	99.3	20	95.2	726	95.0	23	111.1	808	114.0	68	102.1	734	102.7
にら	251	91.3	445	99.8	205	92.3	436	100.3	230	109.3	472	97.6	686	96.9	451	99.5
セルリー	196	99.0	351	110.4	177	93.9	297	99.1	204	100.1	265	97.6	578	97.7	304	102.7
カリフラワー	87	111.6	284	107.9	70	101.4	275	87.1	55	77.8	316	121.4	212	97.4	289	103.8
ブロッコリー	834	71.5	486	128.1	663	88.2	536	106.0	764	88.0	577	119.1	2,261	81.1	531	119.1
サラダな	24	99.9	384	110.0	19	98.2	435	121.3	20	95.6	438	127.0	62	98.0	417	118.8
パセリ	11	75.6	1,224	119.5	10	82.0	1,227	115.4	12	84.9	1,174	117.1	34	80.7	1,207	117.4
チンゲンサイ	133	102.1	285	105.4	107	95.8	305	101.2	124	113.3	307	103.7	365	103.6	298	103.5
エンダイブ	3	70.5	659	108.9	2	76.4	654	102.9	2	81.2	702	115.7	7	75.5	672	109.3
ミニトマト	852	93.0	564	116.3	708	91.2	584	124.3	682	94.8	615	116.5	2,242	93.0	586	118.9
とうもろこし	411	105.9	446	98.8	819	135.2	344	80.2	1,315	103.5	312	99.6	2,546	112.4	344	93.5
いんげん	91	122.8	893	101.2	66	95.8	856	93.5	67	75.1	914	112.9	224	96.5	889	102.8
そらまめ	165	112.4	528	103.0	92	98.2	525	91.3	80	130.2	701	103.6	337	111.7	568	100.5
えだまめ	86	96.6	1,420	99.6	149	92.7	1,316	104.8	255	100.8	1,257	108.2	490	97.5	1,303	105.3
やまといも	27	104.0	780	107.6	26	91.9	777	101.9	33	115.4	775	103.0	86	103.8	777	104.0
根しょうが	118	84.1	1,063	114.9	120	85.3	919	107.4	151	100.1	825	100.5	388	90.1	926	107.0
マッシュルーム	48	101.6	761	89.8	37	101.4	834	92.8	44	112.9	828	95.9	129	105.1	805	92.8

品目 (果実)	5月下旬				6月上旬				6月中旬				5月下旬～6月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	45	84.7	1,934	108.9	103	99.9	1,385	102.6	218	99.3	1,172	99.4	366	97.4	1,326	101.2
(ハウスみかん)	37	81.9	2,219	112.4	82	90.2	1,623	110.6	186	95.4	1,307	101.6	306	92.1	1,503	105.1
りんご類	1,051	116.5	467	92.9	767	87.6	489	95.4	734	92.0	541	105.7	2,552	99.1	495	97.3
(ふじ)	743	118.4	478	89.7	485	86.4	526	94.6	474	94.1	596	105.0	1,702	100.5	525	95.2
かんきつ類	1,014	147.1	315	86.2	632	212.9	358	105.2	464	154.1	380	117.5	2,110	163.9	342	97.8
メロン類	1,160	102.3	620	101.8	1,389	115.8	561	99.0	1,672	126.0	491	90.0	4,221	115.3	550	96.0
(アールスメロン)	101	96.7	1,057	113.8	102	112.4	952	103.3	100	94.5	1,030	112.0	304	100.6	1,013	109.7
(アンデスメロン)	230	95.9	607	104.6	204	108.1	531	98.0	227	148.6	441	87.4	661	113.7	527	96.1
(貴味メロン)	125	87.0	524	94.3	281	122.3	478	94.7	425	117.9	438	91.7	832	113.2	464	92.6
(クインシーメロン)	328	99.8	602	101.5	282	111.8	573	103.1	296	150.2	485	89.0	906	116.5	555	97.6
いちご類	635	105.6	1,002	101.4	157	106.3	1,242	101.9	38	86.6	1,737	104.3	831	104.7	1,081	101.1
もも類	20	89.8	2,726	93.1	53	175.8	1,687	85.9	473	376.2	1,069	90.4	546	306.6	1,190	77.6
おうとう	58	193.7	3,206	77.2	174	159.9	2,746	91.8	495	299.6	2,239	66.0	727	239.3	2,437	73.3
すもも	10	200.6	1,648	96.8	97	230.4	943	80.5	270	166.1	803	91.1	376	179.8	861	89.8
いちじく類	17	195.2	1,904	85.7	10	127.9	1,951	82.5	12	98.8	2,054	95.9	39	135.9	1,962	88.0
すいか類	2,195	94.5	373	112.0	2,562	96.2	315	118.3	2,800	93.7	287	109.4	7,557	94.8	322	113.1
(すいか大玉)	1,632	90.3	352	116.5	1,983	96.0	300	124.5	2,080	91.3	271	110.0	5,695	92.6	304	116.6
(こだますいか)	563	109.2	434	98.4	580	97.2	366	103.3	720	101.2	332	106.3	1,863	102.2	374	103.1
ぶどう類	76	102.0	2,539	98.1	101	112.9	2,490	96.6	168	125.8	2,557	113.0	345	115.9	2,533	103.9
(シャインマスカット)	13	93.5	5,895	94.5	18	114.9	5,303	94.6	37	193.0	4,793	89.0	68	139.8	5,137	90.1
(デラウェア)	22	118.9	2,350	101.0	42	106.7	1,853	98.1	92	124.3	1,582	96.5	156	118.3	1,764	97.4
ブルーベリー	10	152.4	3,495	97.7	12	122.8	3,421	99.7	16	111.0	3,177	108.3	37	123.6	3,338	103.3
マンゴー	40	92.6	3,669	96.9	38	92.3	3,592	106.6	29	72.9	3,574	105.5	106	86.2	3,616	102.7
びわ類	65	121.9	1,748	88.7	38	60.1	1,633	101.6	13	29.1	1,672	107.6	116	72.3	1,702	99.3

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	5月下旬				6月上旬				6月中旬				5月下旬～6月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,659	101.2	106	106.1	666	108.1	67	74.2	239	81.4	79	92.3	2,563	100.5	94	97.3
にんじん	1,073	98.0	160	90.2	1,223	105.6	170	91.8	1,574	133.5	169	87.5	3,870	112.7	167	90.0
キャベツ類	3,188	117.4	93	136.6	2,303	98.3	81	111.4	1,768	93.9	85	122.9	7,259	104.6	87	124.7
ねぎ	254	84.6	396	104.4	240	94.0	393	97.7	259	99.6	390	95.0	752	92.3	393	99.2
レタス類	9	89.2	979	130.3	8	94.8	1,007	119.2	9	111.1	1,002	113.2	25	97.4	995	121.4
きゅうり	236	157.0	237	87.5	148	105.1	245	81.6	151	128.1	324	112.0	535	130.7	264	92.1
なす	33	100.3	365	109.8	28	89.3	373	103.7	33	111.9	418	109.2	94	100.2	386	108.0
トマト	198	98.1	328	118.4	247	161.1	326	117.5	237	101.0	355	114.7	682	115.6	337	116.0
ピーマン	7	163.0	534	101.3	10	197.9	465	90.8	11	164.7	407	73.2	27	174.6	459	85.8
さといも	12	102.8	509	86.1	9	242.2	538	68.9	6	234.1	589	72.1	27	151.1	536	80.8
たまねぎ	155	104.9	78	59.6	104	104.9	76	63.5	58	86.1	94	82.1	317	100.9	80	64.8
かんしょ	253	105.8	336	91.8	195	83.7	340	91.0	322	121.3	331	91.9	770	104.4	335	91.5
かぶ	352	89.1	132	105.3	257	81.8	127	101.0	282	96.7	128	106.4	890	89.0	129	104.2
ミニトマト	50	62.0	624	111.1	49	85.7	662	111.0	59	69.3	664	111.2	158	70.9	651	111.4
とうもろこし	16	74.0	511	108.9	68	158.2	361	85.2	95	64.1	321	94.1	179	83.9	353	95.2
いんげん	33	110.5	980	99.8	20	93.2	965	91.6	22	87.9	1,066	108.3	75	98.3	1,001	99.9
えだまめ	25	118.8	1,346	95.2	33	77.9	1,163	103.2	52	117.1	1,068	102.3	109	102.0	1,159	101.0

品目 (果実)	5月下旬				6月上旬				6月中旬				5月下旬～6月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
いちご類	8	83.7	1,030	108.2	2	58.9	938	95.5	0	8.8	603	63.5	10	69.9	1,004	104.7
メロン類	14	111.8	516	100.2	56	94.2	614	96.6	181	118.8	536	93.1	252	111.9	552	93.9
(アールスメロン)	2	71.9	849	124.4	2	66.3	859	121.0	2	132.1	822	104.7	6	84.7	842	117.3
すいか類	661	115.1	372	117.8	748	94.0	320	126.1	908	92.6	282	113.6	2,316	98.6	320	120.0
(すいか大玉)	616	119.5	369	121.4	705	94.2	318	127.8	846	89.9	279	113.6	2,168	98.3	317	121.9
(こだますいか)	45	76.2	413	98.5	42	90.6	349	106.2	61	157.9	327	103.7	148	102.8	359	99.2
びわ	5	168.5	2,233	83.8	10	170.3	1,694	75.3	6	43.7	1,602	98.0	22	94.0	1,802	93.0
ブルーベリー	1	338.5	4,096	122.4	4	178.2	3,360	104.1	3	88.6	3,105	117.6	8	140.0	3,385	116.0

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。ーは数値の発表がないもの。

資料:東京青果物情報センター速報

前年比10%以上
前年比10%以下

2 7月の見通し

野 菜

各品目で産地の切替が本格化する月となる。東日本の梅雨明けは平年並か少し早く、その後、高温となる予報で、各産地生育が順調であることから入荷量が増加する見込み。

「トマト」は上中旬が産地の切り替わりで入荷量少なく端境となるが、下旬には夏秋産地が出揃い相場が安定する見込み。

「ばれいしょ類」「たまねぎ」は中旬から北海道産の入荷が始まる見込みで、他産地も生育順調で安定した入荷が期待できることから相場は下がる見通し。

野菜全体としては入荷量は少なかった前年をやや上回り平年並、単価は高値となった前年をやや下回り、平年をかなり上回る見込み。

果 実

7月は数量面では「すいか類」、金額面では「もも類」が中心となる。「すいか類」は各産地生育順調、「もも類」も生育良好で1週間前後前進している。

「日本なし類」は「幸水」の生育は各産地順調だが、ハウス栽培やトンネル栽培の面積が減少している産地もある。「ぶどう類」は大粒品種は玉張り良好で、コンテナ規格の割合が多くなる見込みで、7月は前半にギフト需要で引き合い強まり単価も上昇、その後単価は下がるという例年どおりの流れとなるか。

果実全体としては入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年並を見込む。

品 目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備 考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
ねぎ	⇒	⇒	↓↓↓	↓	主産地は茨城県、千葉県。関東産中心の中、中旬以降は北海道、秋田県からの荷物が増えてくる。いずれの産地も生育順調なため、北海道・東北産の増加に伴い相場は軟調となる見通し。予想入荷量は前年・平年並の見込み。
きゅうり	⇒	↓	↗	↑↑	主産地は福島県、岩手県。梅雨で曇雨天が続いた場合、肥大が鈍って入荷量が減り、大きく相場が上がる可能性あり。岩手県等の露地作も順調で、梅雨明けとともに各産地からの入荷量が大きく増加する見通し。予想入荷量は前年並で、平年をやや下回る見込み。
トマト	⇒	↓↓↓	⇒	↗↗	上中旬は作期終盤で数量が減少する産地と夏秋産地の出揃い待ちとで端境となる。下旬には夏秋産地が出揃い価格も落ち着く見込み。予想入荷量は少なかった前年並で平年をかなり下回る見込み。
大玉すいか	↓	⇒	⇒	↗↗	主産地は山形県、鳥取県、新潟県など。山形県、鳥取県、千葉県は前年比2～5日早い生育状況。長野県は7月20日以降出荷分の品種を変更し、高品質が期待される。予想入荷量は多かった前年をやや下回る見込み。
メロン類	↗	⇒	↓	↗	各品種・各産地ともに生育順調。「アールスメロン」は前年並の入荷見通しとなっており、千葉県産「タカミメロン」は初旬から15日ごろが入荷ピークで25日におおむね終了と見込まれ、前年よりも大玉傾向。予想入荷量は少なかった前年をかなり上回り、平年並の見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↓↓	かなり高, かなり低: ±6～15%
↗, ↓	やや高, やや低: ±3～5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

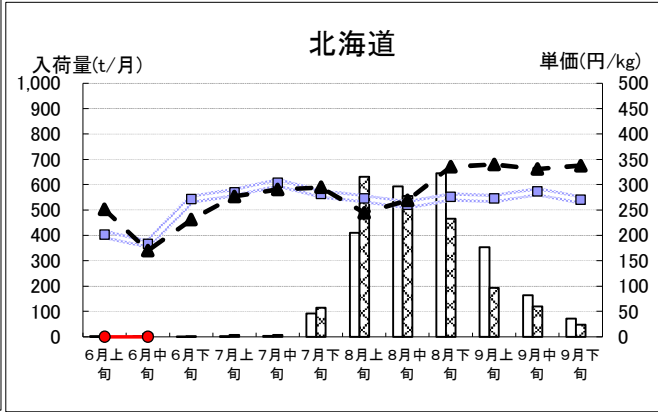
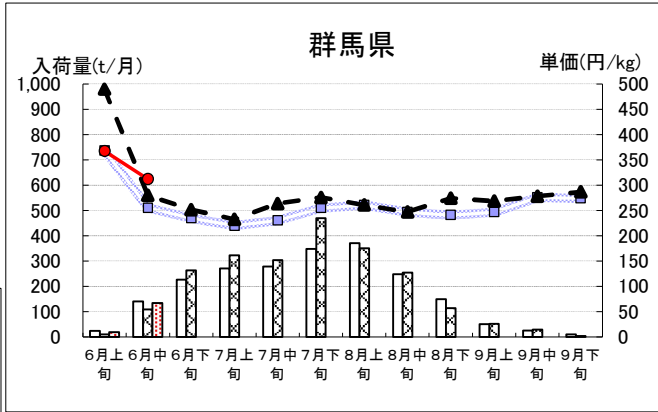
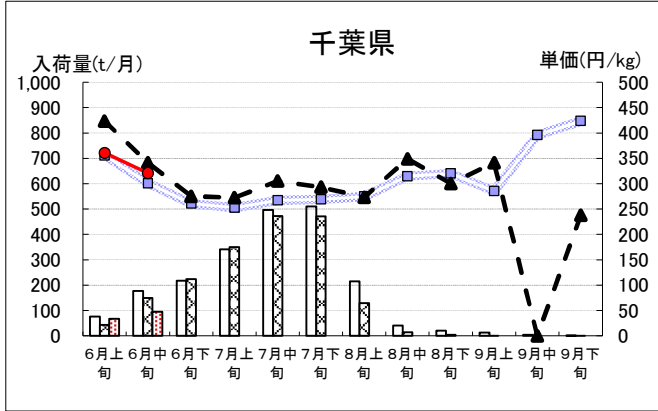
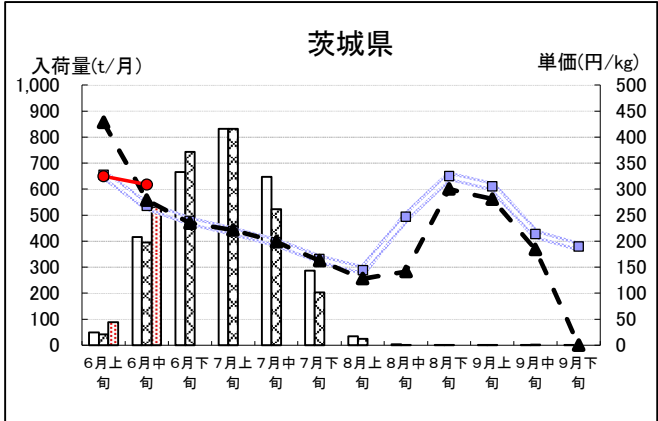
3 今月の青果物

とうもろこし

主要産地のとうもろこしの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2025年度7月入荷量	2025年度7月シェア率
茨城県	1,559 t	34.2 %
千葉県	1,294 t	28.4 %
群馬県	1,095 t	24.0 %
北海道	130 t	2.8 %

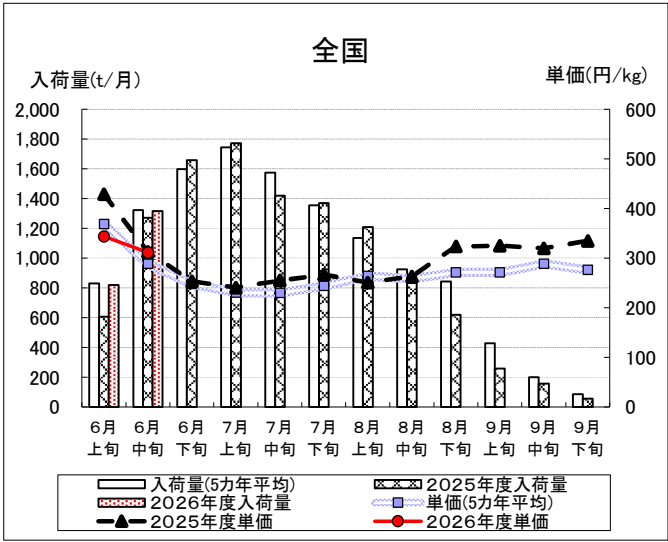
7月入荷予測	4,500t(前年比98.7%、平年比96.3%)		
7月価格予測	250円(前年比98.8%、平年比106.7%)		
7月市況予測	(上旬) 強保合 ↗	(中旬) 強保合 ↗	(下旬) 保合 ⇒



今後の競合産地の動向は？
とうもろこしは夏を告げる風物詩のような品目で、都中央卸売市場の入荷量を見ても、6月下旬から7月上旬ごろのピークに向けて増加し、その後は減少していきます。ピーク期の入荷量は茨城県産のシェアが大きいです。千葉県産はその後の7月中下旬にピークを迎え、その後は冷涼な群馬県、北海道へと産地リレーが進みます。

千葉県産は5月下旬から山武地域で出荷が始まり、その後、海匝地域の各産地の荷物も加わり、例年ならいざ出荷最盛期を迎えようという時期ですが、今年は6月3日に通過した台風6号及び6月27日から28日にかけて通過した台風7・8号の影響で倒伏が発生しています。倒伏による生育の遅延、受粉不良、茎の折損等で収穫の遅れや減収につながる見込みとなっています。

7月上旬時点ではとうもろこしは特売需要等で各量販店からの引き合いも強く、相場も堅調となっています。昔ながらの「ゴールドラッシュ」系以外にも、各種苗メーカーが食味に優れるさまざまな品種を開発しており、それらを店頭で見かける機会も増えました。家庭で焼きとうもろこしや炊き込みご飯はもちろん、飲食店でもつけ麺、かき氷等でとうもろこしをふんだんに使ったメニューを提供するお店も見受けられます。この機会に、旬の味覚を堪能してみてはいかがでしょうか？



Ⅱ 花き(切花)情報

6月(中旬)までの経過

5月の好天による出荷前進により5月下旬の入荷量は前年を大幅に下回り、6月上旬の入荷量は前年をかなり上回り、相場は乱高下した。6月に入り、各品目で産地が高冷地に移ったが、梅雨により曇天が続き、まだ低温であるため、6月中旬の入荷量は前年を大幅に下回り、相場は前年をかなり上回っている。今年の父の日は全体的に入荷が少なく、単価の高い相場となった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経 過
入荷量	5月の好天による出荷前進により、5月下旬は前年を大幅に下回り、6月上旬は前年をかなり上回った。6月に入り各品目で産地が高冷地に移ったが、梅雨らしい梅雨となり曇天が続き、まだ低温の日が多く、6月中旬は前年を大幅に下回っている。
相場	入荷量の多かった6月上旬は前年をかなり下回ったが、入荷量の少なかった5月下旬、6月中旬は前年をかなり上回った。
動向	今年の父の日は全体的に入荷が少なく、単価の高い相場となったが、都市部では、「父の日」＝ヒマワリで年々定着しつつある。ここ最近卸では小売に対し、父の日にヒマワリだけでなく、ベッチーズブルーやデルフィニウム等青色の花の提案を行っている。

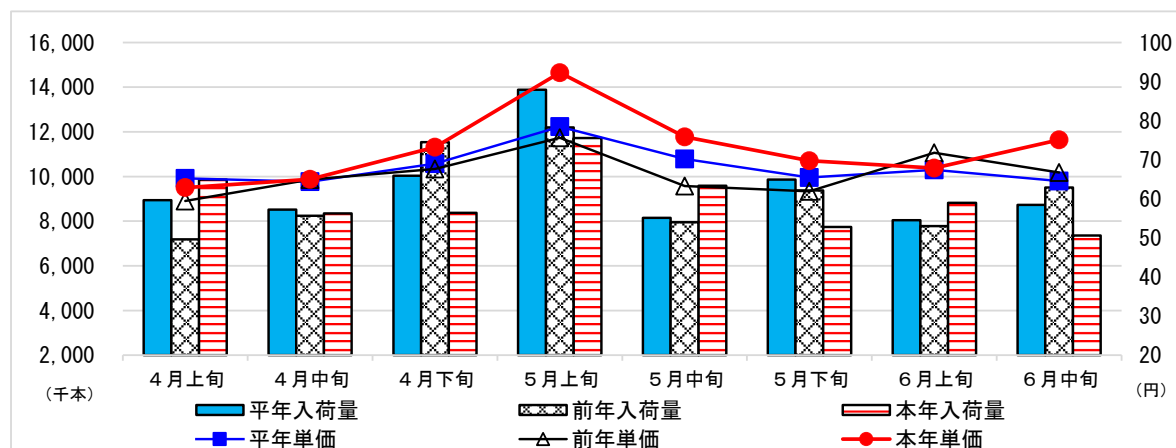
品目別経過

品目	経 過
バラ	(株)フラワーオークションジャパン 入荷数量は前年に比べやや少なめであった。販売は前年よりやや高めの相場で推移した。
ユリ (鉄砲ユリ)	(株)世田谷花き 高冷地の出荷が始まり徐々に増えていく見込みだが、各産地植え付けは微減で極端な増加は無く、持ち合いの見込み。
ヒマワリ	(株)大田花き 父の日に向けては出回りが少なく、活発な動きとなった。それ以外は落ち着いた動きとなった。

7月の見通し

品目	見 通 し
輪ギク	(株)大田花き 7月盆での動きがあるため、通常時期よりは若干動きがみられるが、仏花束用の下位クラス中心の動きとなる見込み。業務については、引き続き鈍い動きとなる見通し。
ヒマワリ	(株)大田花き 八重系などの特殊品種も増え、使用本数が増えてくる見込み。暑い日が続くと、需要が増す見通し。
リシアンサス	(株)フラワーオークションジャパン 高冷地では日照や気温の影響により生育は緩やかとなり、入荷増加は限定的となる見込み。暖地出荷の状況により変動はあるが、大きく相場が崩れる可能性は低い見込み。

6月の入荷量と単価の経過<確定値>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ や っ ち ゃ ば 閑 話

「未知との遭遇（ことば編）」

都道府県をまたぐ転校を経験してきた筆者の考える「転校生がぶつかる壁」の一つが「ことば」です。それはイントネーションだけでなく、未知の単語との遭遇も含まれます。

どういう状況だったか詳細は覚えていませんが、北の大地の小学校へ転入して間もないころ、クラスメートにこう呼びかけられました。

「ぼっこばくりっこしよ」

当時の自分の言語データベースに「ぼっこばくりっこ」は未登録でしたが、転校生は地域で 사용되는ことばを一刻も早く理解し、適切なコミュニケーションを取れるようにならなければいけません（個人の感想です）。北海道で「サビオ」と言われたら絆創膏のことだし、大阪で「いんじゃんほい」と言われたらじゃんけんのことなのです。え？ 何？ なんてやっていたら仲間に入ることができません（個人の感想です）。

さて、「ぼっこばくりっこ」について頭をフル回転させていると、「そのぼっこ、このぼっこ、ばくって」と重ねて言われました。つまり「ぼっこ」は物、「ばくりっこ」は行為だな、と意味を察した筆者は、ぼっこ（棒状の物体）を相手と交換（ばくりっこ）しました。正解。

それからうん十年。知らないことばに遭遇する機会が多いのは、やはり異動直後ではないでしょうか。新たな場所で読んだり聞いたりする未知のことばについて、周囲のベテラン勢に尋ねたり、わかったふうにやり過ぎてあとで調べたりしながら、コミュニケーションを重ねるという日々は、転校初期と似たようなものかもしれません。

そこでは当たり前に使われることばでも、よそから来た人間には未知との遭遇。この3か月の間でも新たなことばにたくさん出会い、寝不足の頭に少しずつ単語登録を進めているところですが、なかなか昔のようにはいきません。

余談ですが、「ばくる」という言葉は、牛馬の売買やその仲介をする人のことである「博労（ばくろう）」に由来する方言という説があるそうです。これを知ったとき、自分の中で別々に認識していた「馬喰町（地名）」「ばくろう（今でいう家畜商）」「ばくる・ばくりっこ（方言）」ということばが一つの線でつながり、「なるほど」と目から鱗が落ちた気持ちになりました。

（ぢめんを泳ぐねこ）

Ⅳ 首都圏掲示板



都内生花店における JA 安房ヒマワリを使用した「ヒマワリフェア」を巡回しました！！

6月は都内・大阪に20店舗ある生花店チェーン「レミルフォイユ ドゥ リベルテ（以下「リベルテ」という。）」各店舗で、JA 安房のヒマワリを使用した「ヒマワリフェア」が催され、6月19日には、JA 安房、全農千葉県本部、安房農業事務所、タキイ種苗(株)等の関係者で、都内4店舗を巡回しました。どの店舗においても、ヒマワリを主体に売場がレイアウトされており、JA 安房の花あわも人気とのことでした。

5月の産地見学会に参加した社員からは「産地見学会に参加してこれまでよりさらに花を好きになり、西岬地区のヒマワリ、神戸地区のリシアンサスが大好きになった。産地の方の想いを受け取り、できるだけ多くの方にヒマワリ、リシアンサスを買っていただけるよう、店舗スタッフとして尽力していきたい」といった声が聞かれました。

最後にリベルテ本社を訪問し、ヒマワリの消費動向等を伺ったところ、「6月は送別会、株主総会等があり、3、12月に次ぎ、売上の高い月。都市部では、「父の日」＝ヒマワリで年々定着しつつある。JA 安房のヒマワリは品質が良いため、ヒマワリは JA 安房のものを仕入れている」とのことでした。

産地と販売現場が顔を合わせることで、より良い花づくりと販売につながることを期待されます。



- 1 恵比寿店の売場。芯黒が一番人気。2 大手町店で1枚。ひまわりに負けない笑顔が素敵。
3 お花好きな方には「ダーズリン」のような茶色系や芯白も人気。4 (株)大田花きからは「最近の父の日では、ヒマワリだけでなく、ベッチーズブルー（写真4）やデルフィニウム等青色の花の提案を行っている」とのことでしたが、実際に売場でも青色の花が見られました。



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やＪＡ全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先：nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。